

開講大学	科目名	担当者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数
連携	市川学A	オムニバス	後期・秋学期	選択	講義	2
<b>【授業のねらい】</b> 大学コンソーシアム市川に参加する5大学の共同開発による授業。市川の歴史や文化について学ぶ。市川市域は古くから人々が住みつき、特色ある文化を発達させてきた。それらについて理解し、「地域つながり力」を持つための方法を学ぶ。市川市の理解を深めるためには、市川学A～Dを全て履修することが望ましい。						
<b>【学修成果(達成目標)及び成績評価の方法】</b> <b>学修成果(達成目標)；</b> 課題をまとめ、自らの考えを述べられる。 自らの置かれた地域社会についてさまざまなことを知る。 <b>成績評価の方法；</b> レポート80% 学習内容を的確にまとめ、論理的に自分の考察を述べているか。 受講態度20% 各講座の課題を期限内に提出する。						
<b>【教科書・参考書】</b> 教科書： なし 参考書： 市川市教育委員会編『図説市川の歴史』						
<b>【その他】</b> 授業の会場が常に変わるので、学内掲示等で確認しておくこと。						
<b>【授業の内容・スケジュール】</b>			<b>【準備学習の内容】</b>			
1	日本文学と市川1～真間手兎奈伝承～ 和洋女子大学准教授 大塚千紗子	事前学習： 真間手兎奈伝承について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
2	日本文学と市川2～『古事記』・『日本書紀』から～ 和洋女子大学准教授 大塚千紗子	事前学習： 『古事記』と『日本書紀』について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
3	田山花袋の市川、永井荷風の市川 和洋女子大学准教授 小堀洋平	事前学習： 田山花袋と永井荷風について調べる。 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
4	市川の歴史～貝塚と縄文時代の暮らし、近世、近代以降の発展～ 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 市川市内の3つの国指定史跡の貝塚、行徳の歴史について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
5	信仰の場としての市川、下総国府と国分寺 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 下総国府・国分寺・国分尼寺、中山法華経寺・弘法寺について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
6	SERIAL「市川文学散歩」プロジェクトの活動紹介 和洋女子大学准教授 佐藤淳一	事前学習： <a href="https://wayo-sereal.wixsite.com/home">https://wayo-sereal.wixsite.com/home</a> を閲覧し、市川の文学について確認する。 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
7	文学の誕生地、市川～日本文学と市川の「今」～ 東京医科歯科大学統合教育機構教授 木谷真紀子	事前学習： 「市川市文学ミュージアム」のホームページを見て、市川と文学の現在について、コメントシートに記入する 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
8	市川の民俗1～市川の伝承とパワースポット～ 和洋女子大学准教授 加藤紫識	事前学習： 市川市域の「不思議な話」について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
9	市川の民俗2～マチとイチ～ 和洋女子大学准教授 加藤紫識	事前学習： 市川市域の「マチ」について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
10	市川の民俗3～市川の生活と民間信仰～ 和洋女子大学准教授 加藤紫識	事前学習： 市川市域の「民間信仰」について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる				
11	現地踏査～市川考古博物館～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				
12	現地踏査～市川歴史博物館～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				
13	現地踏査～和洋女子大学文化資料館、千葉商科大学1号館展示場～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				
14	現地踏査～市川文学ミュージアム～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				
15	現地踏査～行徳ふれあい伝承館～ 当該館職員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量	事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる				